

多機能な3Dプリント部品の製造

最大4種類の材質によるマルチマテリアル3Dプリント

イグス（本社ドイツ）は、耐久性、耐摩耗性を備えた複雑な形状の3Dプリント部品を、最大4種類の材質を使ったマルチマテリアルプリントで実現しました。これにより、多機能で耐摩耗性のある特殊部品を、ワンステップで迅速かつ経済的に製造することができます。この目的のために、イグスはマルチマテリアルプリント材質のラインアップを拡充しました。

一つの部品に複数の特性を持たせるためには、通常複数の工程を経て部品を製造する必要があります。しかし、この方法で少量生産の場合、コストが高くなってしまいます。そこでイグスは、昨年からの複数の材質を使ったマルチマテリアルプリントを開発し、耐久性を備えた特殊部品の製造を実現してきました。異なる材質を組み合わせることで一度の作業で製造することで、設計自由度が高くなり、工数を削減することができます。

この度、このサービスを拡充し、最大 4 種類の材質を用いた多機能部品を一工程で製造できるようになりました。耐摩耗性と弾力性を兼ね備えた部品や、インテリジェントな特殊部品を製造することが可能です。この実現のためにイグスは 3D プリント生産を拡大し、マルチマテリアルプリント専用の新材質を開発しました。装置、工具、特殊機械向けなどの部品を最低発注数量なく、経済的に製造することができます。



プレスリリース

2021年9月30日

様々な特性を備えたすべり軸受向けのマルチマテリアルプリント

イグスのマルチマテリアルプリント材質は、それぞれ異なる特性を備えています。イグリデュール トライボフィラメントで 3D プリントした部品は、低摩擦かつメンテナンスフリーで、通常の 3D プリント材質と比較して最大 50 倍の耐摩耗性を実現します。イグリデュール I160-EL は、例えばシールとして軸受にプリントできる新しい弾性材質です。イグミッド P150 は、マルチマテリアルプリント用の新しいフィラメントで、高い強度（曲げ強度 87MPa）を実現します。

また、センサーを内蔵したインテリジェント部品向けに、イグスはさらに2種類のスマート材質をご用意しています。一つは摩耗限界を検知する材質で、もう一つは過負荷を検知する材質です。

4種類の材質を組み合わせたプリントによって、耐摩耗性、高強度、高弾性、インテリジェントなど、様々な特性を一つにまとめた多機能な部品を製造することができます。

新しいマルチマテリアルプリントについて、詳しくは下記をご覧ください。

<https://www.igus.co.jp/info/multiple-component-3d-printing>

以上

イグス株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 15 階

Tel: 03 (5819) 2030 (代表)

<https://www.igus.co.jp>

<製品についてのお問い合わせ>

Tel: 03 (5819) 2500

Fax: 03 (5819) 2055

E-mail: helpdesk@igus.co.jp

<プレスリリースについてのお問い合わせ>

Tel: 03 (5819) 2057

Fax: 03 (5819) 2055

E-mail: aokumura@igus.net

"igus", "energy chain systems", "energy chain", "e-chain systems", "chainflex", "iglidur", "igubal", "drylin", "readychain", "triflex", "roboink", "easy chain", "motion plastics"は、igus GmbHの登録商標です。"dry-tech", "ジッパー", "isense", "smart cable chainflex", "e-skin" は、イグス株式会社の登録商標です。"xiros", "e-loop", "CFCLEAN"はイグス株式会社の商標です。